

新エネルギーを 我が家にも

市では、市民生活における二酸化炭素などの温室効果ガスの排出抑制を推進するため、太陽光発電システムなどの機器を設置する方に対する新たな補助制度を始めます。深刻な問題となっている地球温暖化を防止するためには、二酸化炭素の排出が少くない低炭素社会づくりを進めることが必要とされています。そのためには、太陽光発電などの新エネルギーの導入や省エネルギーの推進に一人ひとりが取り組んでいくことが大切です。環境を守る行動に積極的に取り組む、次の世代に美しい地域を残していきたいと思います。

我が家にも

新エネルギー・省エネルギー機器を利用しましょう

地球温暖化の原因となる二酸化炭素の排出量が少ないエネルギーを新エネルギーと呼んでいます。新エネルギーを利用した太陽光発電システムなどの設置について国や東京都では、すでに補助金を交付しています。このたび、あきる野市でも補助金を交付することが決定しました。



新エネルギー・省エネルギー機器に関心を持っていただくため、5月に開催されたリサイクルフェアで「太陽エネルギー見本市」を行いました。

太陽光発電システム などの設置費用を 一部補助します

市内在住でその居住する住宅(賃貸住宅を除く)に未使用の補助対象機器を平成22年度内に設置した方が設置する方

補助対象者

平成22年度の補助対象機器と補助金額、予定台数は表のとおりです。国や東京都の補助と合わせて利用することができます。

「太陽光発電システム、高効率給湯器などの設置費用の一部補助」申込み方法など

申込み方法

6月28日(月)から7月2日(金)まで(必着)の期間に、申込書に必要事項を記入し、直接お持ちになるか送付してください。



7月2日の受付時間は、午後5時までです。期間外の受付は行いません。申込みの承認、申込書の審査後、承認を行います

表 補助対象機器と補助金額

機器の種別	補助金額	予定台数
太陽光発電システム	出力1Kw当たり 5万円(最大3Kw まで)	20台
太陽熱利用システム	2万円	8台
CO2冷媒ヒート ポンプ給湯器 (エコキュート)	3万円	10台
潜熱回収型給湯器 (エコジョーズ)	1万5000円	10台

ガス発電給湯器(エコウィル)、燃料電池(エネファーム)にも補助します。

国と東京都の補助制度問合せ先
国の補助制度
補助対象機器: 太陽光発電システム
問合せ: 太陽光発電普及拡大センター(JP EEC) 043-239-6200、http://www.jp-pec.or.jp
東京都の補助制度
補助対象機器: 太陽光発電システム、太陽熱利用システム
問合せ: 東京都地球温暖化防止活動推進センター(クールネット東京) 03-5388-3347
2、http://www.toky-co2down.jp

補助の条件
補助金の交付を受けた方は、今年度から3年間モニターとして、省エネルギー効果についての報告書を出していただきます。詳しくは、ホームページか環境課で配布するチラシをご覧ください。

補助の条件

(予定台数を上回ったときは抽選)。承認した方に補助申請書を提出していただき、決定します。

6月15日号の主な記事

- 参議院議員選挙の予定... 2面
- あきる野百景を巡る... 3面
- あきる野市デジタルアーカイブ(特集)... 4面
- 森林レンジャーがゆく... 5面
- 子育て情報... 7面
- 私の好きなど... 8面

7月の市民相談(予約制)

市役所
不動産取引相談... 2日
税務相談... 12日
法律相談... 13日・27日
交通事故相談... 14日
登記相談... 16日
相続・遺言など暮らしの手続相談... 26日
五日市出張所
法律相談... 1日
人権身の上相談... 23日
行政相談... 28日
時間 午後1時30分~4時30分
予約 法律相談は、相談日の7日前の午前8時30分から電話で受け付けます。その他の相談は、随時受け付けます。
予約・問合せ 市民課市民相談窓口係(直通558-1216)

7月の健康相談

期日・場所
5日 ...市役所
15日 ...五日市ファインプラザ
時間 午後1時30分~3時30分
内容 血圧・体脂肪率測定、保健師と栄養士による健康や栄養に関する各種相談
受付 当日、会場へ
問合せ 健康課健康づくり係(直通558-1183)

世帯と人口

平成22年6月1日現在
世帯 32,910世帯
人口 81,759人(前月比 8人減)
男 40,894人
女 40,865人